

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	本人の職歴を情報収集していても、詳細に記録されていない入居者がおり、支援にいかしきれていない。	職歴や生活歴などを把握し、支援に活かす。	担当の計画作成担当者と、居室担当の介護職員が、再アセスメントを行い、基本情報に記録していく。その情報を基に支援の内容を見直していく。	6ヶ月
2		外部評価担当者からの意見 基本理念について 地域密着型サービス事業所として、理念の中に地域という言葉が入っていない。	「思いやり」「自分らしさ」「笑顔」「地域と繋がり」のある 正寿の光 － 気持ち良い挨拶をしましょう － 笑顔で始まり笑顔で終わりましょう － 思いやりの気持ちを持ちましょう － お互いに支え合いましょう － 待たせない対応に心がけましょう	「地域との繋がり」と言う文章を追加。今までどおり、出勤時、朝、昼の申し送り時に唱和し、意識を持って取り組む。運営推進会議や家族会での意見交換、また地域との交流を今後も継続して行い、地域とのつながりを大切にしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。